

八尾高校、剣道部育ちの人生

私は、学生時代、剣道部で練習した事が、その後の人生に大変役立っている事と信じています。

今年8月、剣道部O・B会に、先輩の森本さんと益弘さんと共に、出席させて頂きしました。私が、八尾中学、当時、「気が弱いので、強くしたい」、と云って剣道部へ入部した事を、先輩も、覚えて、おられました。

剣道部で、厳しく練習に励んだことは、生涯忘れる事の出来ない思い出となりました。昭和22年八尾中学卒業後、関西学院大学へ入学しました。同大学の拳法部に、森本先輩がおられましたので、入部し、鍛えて頂きました。武道によって、体力も気力も、人一倍強くなりました。

その後、未経験の分野ですが、薦められて、市長選挙を戦う事になりました。

武道で鍛えていただいた体力と気力のお陰で、選挙戦を戦い、8期・32年間、行政を担当させて頂きました。選挙戦や仕事で辛い時は、練習で辛かった事を、思い出すと、ファイトが出て、乗り越えてきました。

その間、土曜・日曜の休日もなく、夜も各種会合があり、多忙な業務でありましたが、体調を崩して休む事は、1回もなく、勤めさせて頂きました。

この、体力と精神力を養って頂きましたのは、剣道であると信じております。

(更に、先日の練習で、女性部員の練習に励まれている姿を見せて頂きました。私は、女性の剣士は、礼儀正しく、スタイルもよく、模範的な女性であり、「やまと・なでしこ」の本流であると、信じております。)

今後共、剣道を志す学生が増えますと共に、八尾高剣道部の発展を心から念願致します。